# 世界の気候と文化

名前

問1　タイなどの東南アジアの諸国では、年間を通して気温が高く降水量も多いという気候条件を活かし、広大な平原などで米の栽培が盛んに行われています。同じ耕地において、このように一年のうちに同じ作物を二回栽培して収穫する農業形態を何といいますか。（2023年 山形県公立入試 類似）

1. 転換畑
2. 輪作
3. 二毛作
4. 二期作

問2　農産物の州別生産割合を示した統計資料において、アフリカ州が43.9%、南アメリカ州が34.2%を占めている農産物があります。この資料と、主要穀物である「小麦」の生産の特徴を比較して述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2019年 秋田県公立入試 類似）

1. 小麦は、アフリカのギニア湾沿岸諸国が世界の生産の大部分を占めており、高温多湿な気候を利用して栽培されている。
2. 小麦は、特定の地域に集中するのではなく、アジア、ヨーロッパ、北アメリカ、南アメリカなど、世界各地で広く栽培されている。
3. 小麦は、ブラジルやベトナムなどの熱帯の国々において、輸出を目的としたプランテーションで集中的に生産されている。
4. 小麦は、アジア州での生産が全体の約9割を占めており、夏季に高温多湿となるモンスーン地帯での栽培が中心である。

問3　ある地域の気候統計において、年間の総降水量が極めて少なく、特に夏場は気温が30度を大きく超える一方で、冬場は氷点下近くまで下がる乾燥帯の環境が見られます。このような環境に適応した伝統的な住居の特徴として、最も適切なものを選んでください。（2021年 岡山県公立入試 類似）

1. 強い日差しが室内に入るのを防ぐために窓を小さくし、外の熱を遮断するために厚い土壁を用いた家
2. 冬の厳しい寒さに耐えるため、周辺に広がる針葉樹林から得られる木材を積み上げた、気密性の高い丸太小屋
3. 常に湿気が多いため、地面からの湿気を避ける目的で床を高くし、壁を取り払った開放的な造りの家
4. 降水量が非常に多いため、雨水がたまらないよう屋根の傾斜を急にし、風通しを重視した高床式の家

問4　南アジアに位置するある国の宗教別人口構成において、ヒンドゥー教の信者が約80%、イスラム教の信者が約14%を占め、仏教の信者は1%に満たないという統計があります。この統計が示す国として最も適切なものはどこですか。（2018年 愛媛県公立入試 類似）

1. インド
2. フィリピン
3. インドネシア
4. タイ

問5　モンゴルなどの乾燥した地域で見られる、円形で組み立て式の移動式住居「ゲル」を使用し、限られた水や草を求めて家畜とともに広い範囲を移動する生活形態を何といいますか。（2024年 京都府公立入試 類似）

1. 輪作
2. 焼畑農業
3. 酪農
4. 遊牧

問6　現代の中国が抱える人口問題について、老年人口の推移とその背景を説明したものとして正しいものを選択してください。（2024年 山形県公立入試 類似）

1. 老年人口の割合が非常に短期間で上昇しており、急速な高齢化への対応が課題となっている。
2. 若年層の人口が老年人口を大幅に上回り続けているため、高齢化の速度は極めて緩やかである。
3. 都市部への人口集中により、農村部においてのみ老年人口の割合が一定に保たれている。
4. 一人っ子政策の廃止によって出生率が劇的に改善したため、高齢化の傾向は解消された。

問7　チュニジアの首都チュニスは地中海沿岸に位置しています。この都市の気候は、最も気温が高い時期に平均気温が25度以上に達する一方で降水量が0〜50mmと極端に少なくなり、最も気温が低い時期に平均気温が10度前後で降水量が比較的多くなるという特徴があります。このような気候区分を何といいますか。（2019年 熊本県公立入試 類似）

1. 地中海性気候
2. 熱帯雨林気候
3. 亜寒帯（冷帯）湿潤気候
4. ツンドラ気候

問8　イスラム教徒が多数を占める地域では、食品のパッケージに「ハラールマーク」が付与されていることがあります。この「ハラール」の概念に基づいた、イスラム教における食生活の説明として正しいものはどれですか。（2016年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 特定の季節以外は肉類を食べてはいけないという決まりがあり、加工食品には厳しい制限がある。
2. 豚肉を食べることやアルコールを摂取することは禁じられており、それらを含まない食品が認められる。
3. すべての動物の殺生が禁じられているため、肉や魚を一切使わない野菜中心の食事が義務付けられている。
4. 牛肉を食べることが神聖な動物を傷つける行為として禁じられており、主に鶏肉や羊肉が推奨される。

問9　ロシアのシベリア地方で見られる、一年中凍結した状態にある土壌の名称と、その地域で行われている建築様式の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2021年 徳島県公立入試 類似）

1. 永久凍土 — 高床式
2. ポドゾル — 高床式
3. 永久凍土 — 竪穴住居
4. ツンドラ — 穴蔵式

問10　唯一神アッラーを信仰し、聖典である「コーラン」に従って生活を送る宗教について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。（2019年 佐賀県公立入試 類似）

1. 特定の神を持たず、修行を通じて心の安らぎを得ることを目的とし、東南アジアの大陸部で広く信仰されている。
2. 神の愛と隣人愛を説き、日曜日には教会で礼拝を行い、パンとワインを用いた儀式を大切にしている。
3. 牛を神聖な動物として大切にするため牛肉を食べず、カーストと呼ばれる身分制度の歴史的影響が残っている。
4. 1日5回の礼拝を行い、断食の月には日中の飲食を控えるなど、宗教が生活の規範となっている。

問11　乾燥した草原が広がる中央アジアの地域において、人々が家畜とともに広範囲を移動しながら生活を送っている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2015年 岡山県公立入試 類似）

1. 特定の領土を持たないことで、周辺諸国との紛争に巻き込まれるリスクを回避するため
2. 家畜を特定の場所に固定すると、周辺の土壌に含まれる塩分が家畜の健康を害するから
3. 標高の高い山地とふもとの平地の間を、季節による気温の変化に合わせて往復するため
4. 年間を通じて降水量が少なく、同じ場所では家畜が食べる牧草を確保し続けることが困難だから

問12　ある都市の気象データを確認したところ、月平均気温を示す折れ線グラフが7月頃に約10度まで下がり、1月や12月には約20度まで上がる「V字型」を描いていました。この都市が位置する地域の特徴として最も適切な説明を選びなさい。（2018年 静岡県公立入試 類似）

1. 赤道直下に位置しているため、一年を通じて気温の変化がほとんどない。
2. 南半球に位置しているため、日本などの北半球の国々とは季節が逆転している。
3. 内陸部の盆地に位置しているため、夏と冬の気温差が極めて大きい。
4. 北半球の高緯度地域に位置しており、夏の間だけ気温が急激に上昇する。

# 答え合わせ・解説

| | | |
|---|---|---|
| 問1 | 答え 4<br>二期作 | 一年を通して気温が高い熱帯などの地域では、作物の成長が早いため、同じ土地で同じ作物を一年に二回栽培することが可能です。これを二期作と呼びます。一方で、同じ土地で一年のうちに「異なる」種類の作物（米と麦など）を栽培することは二毛作と呼ばれ、区別して覚える必要があります。 |
| 問2 | 答え 2<br>小麦は、特定の地域に集中するのではなく、アジア、ヨーロッパ、北アメリカ、南アメリカなど、世界各地で広く栽培されている。 | 小麦は、米と比較して耐乾性や耐寒性に優れているため、温帯から亜寒帯、さらには乾燥帯の周辺まで、世界中の極めて広い範囲で栽培が可能です。統計上、アジア州の割合が高いものの、ヨーロッパや北アメリカ、そして南アメリカ（アルゼンチンなど）やアフリカといった複数の州で一定の生産割合を持っており、世界的に広く流通しているのが大きな特徴です。一方、選択肢にある「アジアに9割集中」は米、「熱帯のプランテーション」はコーヒー豆などの説明です。 |
| 問3 | 答え 1<br>強い日差しが室内に入るのを防ぐために窓を小さくし、外の熱を遮断するために厚い土壁を用いた家 | 乾燥帯の中でも降水量が極めて少ない地域では、強い日差しを遮ることが生活上の課題となります。窓を小さくすることで熱気が入るのを防ぎ、比熱の大きい厚い土壁を利用することで、昼間の外気の熱が室内に伝わるのを遅らせ、夜間の冷え込みを和らげる工夫がなされています。 |
| 問4 | 答え 1<br>インド | インドはヒンドゥー教徒が人口の約8割を占める世界最大のヒンドゥー教国です。かつて仏教が誕生した地でもありますが、現在のインド国内における仏教徒の割合は非常に低くなっています。一方で、歴史的背景からイスラム教徒の人口も多く、世界で有数のイスラム教徒を抱える国でもあります。 |
| 問5 | 答え 4<br>遊牧 | 乾燥帯では降水量が少なく、一年を通じて同じ場所で農作物を育てることが困難です。そのため、羊や馬などの家畜を飼い、その餌となる草や水を求めて移動を繰り返す「遊牧」という生活様式が発達しました。選択肢にある「焼畑農業」は熱帯、「輪作」や「酪農」は主に温帯で見られる農業形態です。 |
| 問6 | 答え 1<br>老年人口の割合が非常に短期間で上昇しており、急速な高齢化への対応が課題となっている。 | 中国の人口構造の変化は、他国が数十年かけて経験した変化をより短い期間で駆け抜けている点に特徴があります。2000年を境に老年人口の割合を示すグラフの傾きが急変していることは、社会保障制度の整備が追いつかないほどの速度で高齢化が進行していることを示しています。これは「急速に増えている」老年人口を、少なくなった若年層で支えなければならないという将来的な不安要素となっています。 |
| 問7 | 答え 1<br>地中海性気候 | チュニスのように、地中海沿岸に見られる「夏に高温乾燥し、冬に一定の降水がある」気候は地中海性気候と呼ばれます。夏に亜熱帯高圧帯（中緯度高圧帯）の影響下に入ることで降水が抑えられ、冬には偏西風の影響などで雨が降るというメカニズムを持っています。熱帯雨林気候は年中多雨であり、亜寒帯やツンドラはより気温が低い時期のデータが見られるため区別されます。 |
| 問8 | 答え 2<br>豚肉を食べることやアルコールを摂取することは禁じられており、それらを含まない食品が認められる。 | イスラム教では、教義によって「許されたもの（ハラール）」と「禁じられたもの（ハラーム）」が明確に定められています。代表的な禁忌として、豚肉を食べることやアルコールを飲むことが挙げられます。また、牛肉や鶏肉であっても、教義に則った作法で処理されていないものは口にすることができません。このような背景から、基準を満たした食品にハラールマークを付ける制度が普及しています。 |
| 問9 | 答え 1<br>永久凍土 — 高床式 | 高緯度で冬の寒さが非常に厳しい地域では、地下の土壌が一年中凍りついたままの「永久凍土」となります。この永久凍土が広がる地域では、建物の熱による地盤沈下を防ぐために、地面から床を離す「高床式」の建築様式が採用されます。選択肢にある「ポドゾル」は冷帯で見られる灰白色の酸性土壌、「ツンドラ」は北極海沿岸などの樹木が生えない地域を指す言葉です。 |
| 問10 | 答え 4<br>1日5回の礼拝を行い、断食の月には日中の飲食を控えるなど、宗教が生活の規範となっている。 | イスラム教では、聖典コーランに基づき、礼拝や「ラマダン」と呼ばれる月に行われる断食などの義務が定められています。生活全般が宗教的規範と密接に結びついているのが特徴で、豚肉の摂取や飲酒が禁じられていることもその一環です。 |
| 問11 | 答え 4<br>年間を通じて降水量が少なく、同じ場所では家畜が食べる牧草を確保し続けることが困難だから | 乾燥帯では樹木が育たないほど雨が少なく、牧草の成長も限定的です。一箇所に留まって家畜を飼育するとすぐに草が食べ尽くされてしまうため、自然環境に合わせて移動を繰り返す「遊牧」が行われています。なお、選択肢にある「標高の高い場所とふもとを往復する」形態は、ヨーロッパのアルプス山脈などで見られる「移牧」の説明です。 |
| 問12 | 答え 2<br>南半球に位置しているため、日本などの北半球の国々とは季節が逆転している。 | 地球は地軸を傾けた状態で公転しているため、時期によって太陽の光が強く当たる地域が変化します。北半球が夏のとき、南半球は冬を迎えるという「季節の逆転」が起こるため、雨温図の気温曲線は北半球（山型）とは反対の「V字型」を示します。7月に気温が低く、1月や12月に気温が高くなっていることから、この都市は南半球にあると判断できます。 |